

評価基準及び配点表

| 評価項目 | | 評価のポイント | 配点 | 最大得点 |
|------|--------------------|---|-----|------|
| 区分 | 項目 | | | |
| 実施体制 | 受注実績 | ・病院及び病院以外の施設におけるES事業の受注実績数を評価する。 また、多雪地域における実績については加点評価とする。 | 10 | 130 |
| | 各業務の実施体制 | ・本事業に対する十分な理解を踏まえた具体的で実現性の高い体制を評価する。 ・ES事業の設計、施工、工事監理、維持管理で、それぞれ品質管理、安全管理、連絡体制、報告体制等について具体的で実現性の高い提案を評価する。 | 10 | |
| | サポート・メンテナンス体制 | ・常時監視等を行うなど、障害発生時等に迅速に対応し、安定的な運転が継続できる体制について、優れた提案を評価する。 ・機器故障時等の対応について、具体的で実現性が高い提案を評価する。 ・設備を良好に保つための予防保全計画の考え方について、具体的で実現性の高い提案を評価する。 ・ES事業契約期間終了時に設備を良好な状態で譲渡する、具体的な対応策について評価する。 ・ES事業契約期間終了後のアフターフォローについて、具体的な対応策について評価する。 | 15 | |
| 技術提案 | 信頼性の向上 | ・災害時等の非常時にも安定的にエネルギー供給が継続できる信頼性、安定性に優れたES設備の提案を評価する。 | 15 | |
| | 省エネルギー性の向上及び環境への配慮 | ・二酸化炭素排出量削減や二次エネルギー削減等、本事業で実施する環境負荷低減への取組について優れた提案を評価する。 ・要求水準書に記載された事項を理解し、ES設備システムの具体的で優れた提案を評価する。 ・省エネルギー化及びBEI低減のための具体的な対応と、ES事業期間中のエネルギー使用量及び水道光熱費の低減について評価する。 | 20 | |
| | コスト削減への取組 | ・補助金の活用を含め、ES事業費総額の低減への具体的な工夫、取組等を評価する。 ・ES事業又はそれ以外の病院業務等に係るコスト削減提案の内容を評価する。 | 20 | |
| | 立地特性への適応 | ・エネルギーサービスの安定供給に関して、積雪寒冷地において想定されるリスクとその解決策の提案について評価する。 ・暖房・給湯供給に関して、立地特性を考慮した高効率かつ経済合理性ある温熱・給湯システム提案について評価する。 | 20 | |
| | その他の取組 | ・要求水準書に記載された事項を理解し、具体的かつ実現性が高い追加の取組を評価する。 ・本事業へ積極的に取り組もうとする姿勢を評価する。 | 20 | |
| 経済性 | 概算事業費及び概算LCC | ・価格点A：ES事業期間における水道光熱費を含まない事業費の総額について、以下の数式により評価点を算出する。 $(\text{価格点A}) = \left\{ 50 - \left(\frac{x - m}{m} \right) \times 100 \right\}$ m :参加希望者のうち最低の見積価格 x :見積価格(ただし、 $x > 1.2 \times m$ の場合、 $x = 1.2 \times m$ とする) | 50 | 70 |
| | | ・価格点B：ES事業期間における水道光熱費を含む事業費の総額について、以下の数式により評価点を算出する。 $(\text{価格点B}) = \left\{ 20 - \left(\frac{y - P}{P} \right) \times 200 \right\}$ P :参加希望者のうち最低の見積価格 y :見積価格(ただし、 $y > 1.1 \times P$ の場合、 $y = 1.1 \times P$ とする) | 20 | |
| 計 | | | 200 | |

●価格点のイメージ

